

# 平成29年度 広島県・広島市公立学校教員採用候補者選考試験実施要項

広島県教育委員会  
広島市教育委員会

受付期間	平成28年4月18日(月)～5月18日(水)
第1次選考試験	平成28年7月16日(土)
第2次選考試験	平成28年8月18日(木)・19日(金)・20日(土)
現職教員を対象とした特別選考	平成28年8月21日(日)
グローバル人材を対象とした特別選考【教職経験者(英語)】	平成28年8月21日(日)

平成29年度広島県・広島市公立学校教員採用候補者選考試験を広島県教育委員会と広島市教育委員会とが共同して次のとおり行います。

## 1 求められる教職員像及び選考方針

広島県・広島市では、それぞれ「求められる教職員像」を明らかにし、教職員の人材育成に取り組むとともに、これを踏まえて自らの資質、能力を高めていくことのできる教員を求めています。

### 広島県「求められる教職員像」

#### 普遍的な事項

- 高い倫理観と豊かな人間性をもっている。
- 子供に対する教育的愛情と教育に対する使命感をもっている。
- 専門性を発揮し、的確に職務を遂行できる。
- 社会や子供の変化に柔軟に対応できる。

#### 新たな「教育県ひろしま」の創造に向けて特に求められる事項

- 確かな授業力を身に付けている。
- 豊かなコミュニケーション能力を有している。
- 新たなものに積極的に挑戦する意欲をもっている。
- 他の教職員と連携・協働し、組織的に職務を遂行できる。

#### 【広島県が特に求める資質・能力】

- 問題に直面した時点で集められる情報や知識を入手し、自ら深く考え、それを統合して新しい答えを創り出す力
- アイデア・情報・知識の交換や共有、アイデアの深化や答えの再吟味のために他者と協働・協調できる力
- 協調的・創造的な問題解決のために、どのような分野においても学び続ける力

### 広島市「求められる教職員像」

#### 《使命感や責任感・教育的愛情》

- 教職に対する強い責任感を有している。
- 自主的に学び続ける力がある。
- 深い教育的な愛情を有している。

#### 《専門職としての高度な知識・技能》 [教育的瞬間をとらえ生かす力]

- 確かな専門的知識を有している。
- 確実に実践できる力がある。
- 新たな学びの実践的指導力をもっている。

#### 《総合的な人間力》

- 豊かな人間性や社会性を有している。
- 高いコミュニケーション能力がある。
- チームで対応できる力がある。

#### 【広島市が特に求める資質・能力】

- ひろしま型カリキュラムを深く理解し、推進する力のある教師
- 「ヒロシマ」の持つ意味を深く理解し、被爆体験・戦争体験の継承を図る平和教育を積極的に推進できる教師
- まちぐるみ「教育の絆」プロジェクト(学校・家庭・地域が一体となった教育)を積極的に推進できる教師
- 少人数学級の良さを生かす教育が推進できる感性と意欲のある教師

選考に当たっては、それぞれの「求められる教職員像」を踏まえ、実施する試験項目の成績に加えて提出書類等を勘案します。

## 2 選考を行う職種・校種・教科（科目、分野）の区分

職種・校種	広島県		広島市	
	教科（科目、分野）	採用見込人員	教科（科目、分野）	採用見込人員
小学校教諭	—	270人程度	—	180人程度
中学校教諭	国語, 社会, 数学, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術・家庭（技術, 家庭）, 外国語（英語）	150人程度	国語, 社会, 数学, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術・家庭（技術, 家庭）, 外国語（英語）	65人程度
高等学校教諭	国語, 地理歴史（世界史, 日本史, 地理）, 公民（倫理, 政治・経済）, 数学, 理科（物理, 化学, 生物, 地学）, 保健体育, 芸術（音楽, 美術, 書道）, 外国語（英語）, 家庭, 情報, 農業, 工業（機械, 電気, 建築, 土木, 化学工学, インテリア）, 商業, 看護, 福祉	100人程度	国語, 地理歴史（世界史, 日本史, 地理）, 理科（化学）, 保健体育, 芸術（音楽）, 外国語（英語）, 工業（機械）, 商業	20人程度
特別支援学校教諭	小学部	—	/	/
	中学部	国語, 社会, 数学, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術・家庭（技術, 家庭）, 外国語（英語）		
	高等部	国語, 地理歴史（世界史, 日本史, 地理）, 公民（倫理, 政治・経済）, 数学, 理科（物理, 化学, 生物, 地学）, 保健体育, 芸術（音楽, 美術, 書道）, 外国語（英語）, 家庭, 情報, 農業, 工業（建築, インテリア）, 福祉, 理療		
養護教諭	—	40人程度	—	10人程度
栄養教諭	—	4人程度	—	2人程度

(注意) 1 いずれか一つの職種・校種・教科（科目、分野）についてのみ受験できます（併願はできませんが、受験願に受験校種以外に第4希望までの校種を記入することができます。この場合、受験した校種以外の校種の採用候補者として登載されることがあります。）。

2 教諭には、任用の期限を付さない常勤講師を含むものとし、日本国籍を有しない者は、この常勤講師に任用することになります。

3 身体に障害のある者を対象とした特別選考により、全ての職種・校種を合わせて10人程度（広島県と広島市の合計）を採用する予定です（採用見込人員の合計に含みます。）。

## 3 受験資格

選考区分	要件
一般選考	<p>次の①から③までの要件を満たす者が受験できます。</p> <p>① 地方公務員法（昭和25年法律第261号）第16条及び学校教育法（昭和22年法律第26号）第9条の欠格条項に該当しない者であること。</p> <p>② 昭和32年4月2日以降に生まれた者であること。</p> <p>③ 受験する職種・校種・教科に相当する普通免許状を所有する者又は平成29年3月31日までに確実に取得する見込みの者であること（特別支援学校教諭小学部を受験する場合には小学校教諭普通免許状、中学部を受験する場合には中学校教諭普通免許状（国語, 社会, 数学, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術, 家庭又は外国語（英語））、高等部を受験する場合には高等学校教諭普通免許状（国語, 地理歴史, 公民, 数学, 理科, 保健体育, 音楽, 美術, 書道, 外国語（英語）, 家庭, 情報, 農業, 工業又は福祉）、高等部（理療）を受験する場合には特別支援学校自立教科教諭免許状（理療）を所有する者又は平成29年3月31日までに確実に取得する見込みの者であること。）。</p> <p>なお、教員免許更新制に係る旧免許状所持者のうち最初の修了確認期限を平成29年3月31日までに迎える者は、平成29年1月31日までに修了確認等の手続を完了すること。</p>
身体に障害のある者を対象とした特別選考	<p>一般選考の項に掲げる要件を満たす者であって、次のア及びイの要件を満たす者が受験できます。</p> <p>ア 身体障害者手帳の交付を受けていること。</p> <p>イ 介助者なしに職務の遂行が可能であること。</p>

<p>社会人を対象とした特別選考</p> <p>(高等学校教諭の工業・看護)</p>	<p>一般選考の項に掲げる要件のうち①及び②の要件を満たす者であって、次のア及びイの要件を満たす者が受験できます。</p> <p>ア 高等学校を卒業していること、又は、高等学校を卒業した者と同等以上の資格を有していること。</p> <p>イ 実務経験について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「工業」の受験については、民間企業(私立学校を除く。)、官公庁又は公立学校において、正規職員(任期を定めて採用された職員を除く。以下同じ。)として受験前過去6年間(平成22年度から平成27年度まで)で通算3年以上の工業に関する実務経験(公立学校においては、実習助手としてのものに限る。)があること。</li> <li>・ 「看護」の受験については、看護師免許証を有し、国公立又は民間病院等において、正規職員の看護師(助産師、保健師、看護学校等の教官経験を含む。)として通算5年以上の実務経験があること。</li> </ul>
<p>臨時的任用等教職経験者を対象とした特別選考</p>	<p>一般選考の項に掲げる要件を満たす者であって、次の要件を満たす者が受験できます。</p> <p><b>教諭の受験について</b>は、次のア又はイの要件のいずれかを満たす者であること。</p> <p>ア 広島県・広島市の公立学校で、正規職員(実習助手に限る。)、育休任期付職員、臨時的任用職員又は非常勤講師等として、受験前過去4年間(平成24年度から平成27年度まで)で通算36月以上の教科に関する教職経験(受験する職種(実習助手、助教諭及び非常勤講師は教諭とみなす。)、校種(特別支援学校は各部)、教科(科目、分野)と同一の教職経験に限る。休職等の期間を除く。以下同じ。)があること。</p> <p>イ 広島県・広島市の公立学校で過去に正規職員として通算3年以上の教科に関する教職経験及び広島県・広島市の公立学校の育休任期付職員、臨時的任用職員又は非常勤講師等としての受験前過去2年間(平成26年度及び平成27年度)で通算12月以上の教科に関する教職経験があること。</p> <p><b>養護教諭及び栄養教諭の受験について</b>は、次のア又はイの要件のいずれかを満たす者であること。</p> <p>ア 広島県・広島市の公立学校で、育休任期付職員、臨時的任用職員又は非常勤講師等として、受験前過去4年間(平成24年度から平成27年度まで)で通算36月以上の教職経験(受験する職種と同一の教職経験に限る。)があること。</p> <p>イ 広島県・広島市の公立学校で過去に正規職員として通算3年以上の教職経験及び広島県・広島市の公立学校の育休任期付職員、臨時的任用職員又は非常勤講師等として受験前過去2年間(平成26年度及び平成27年度)で通算12月以上の教職経験(受験する職種と同一の教職経験に限る。)があること。</p>
<p>現職教員を対象とした特別選考</p> <p>(教諭、全校種、全教科)</p>	<p>一般選考の項に掲げる要件を満たす者であって、次のア及びイの要件を満たす者が受験できます(養護教諭及び栄養教諭については実施しません。)</p> <p>ア 広島県・広島市の公立学校を除く国公立学校における正規職員として、平成28年3月31日までに通算して3年以上の教職経験(受験する職種、校種(特別支援学校は各部)、教科(科目、分野)と同一の教職経験に限る。)があること。</p> <p>イ 出願時に広島県・広島市の公立学校を除く国公立学校における正規職員であり、かつ、平成29年3月31日まで引き続き勤務予定であること。</p>
<p>グローバル人材を対象とした特別選考</p> <p>【教職経験者(英語)】</p> <p>(中学校・高等学校教諭の外国語(英語))</p>	<p>一般選考の項に掲げる要件のうち①及び②の要件を満たす者であって、次のアからエまでの要件を満たす者が受験できます。</p> <p>ア 出願時に、外国国籍を有する者であること、又は、出願時に、日本国籍を有する者のうち過去に外国国籍を有した者であること。</p> <p>イ 母語が英語であること、又は、それと同等の英語の語学力を有していること。</p> <p>ウ 外国での居住経験があり、大学(日本国内の4年制大学、又は、それと同等の外国の教育機関とする。)を卒業していること。</p> <p>エ 広島県・広島市の公立学校で育休任期付職員、臨時的任用職員、非常勤講師又は外国語指導助手等として、平成24年4月から平成28年8月までの期間に通算36月以上の英語の指導に関する教職経験があること。</p>
<p>グローバル人材を対象とした特別選考</p> <p>【外国人留学生等】</p> <p>(全職種、全校種、全教科)</p>	<p>一般選考の項に掲げる要件を満たす者であって、次のアからウまでの要件を満たす者が受験できます。</p> <p>ア 出願時に、外国国籍を有する者であること、又は、出願時に、日本国籍を有する者のうち過去に外国国籍を有した者であること。</p> <p>イ 外国での居住経験があること。</p> <p>ウ 出願時に、出入国管理及び難民認定法(昭和26年政令第319号)別表第1の4の表の「留学」の在留資格を有し、同表に定める機関において教育を受ける活動を行う者であること、又は、過去に該当在留資格を有し、当該活動を行った者であること。</p>

<p>スポーツ実績のある者を対象とした特別選考</p> <p>(高等学校教諭の保健体育)</p>	<p>一般選考の項に掲げる要件のうち①及び②の要件を満たす者であって、次のア及びイの要件を満たす者が受験できます。</p> <p>ア 高等学校を卒業していること、又は、高等学校を卒業した者と同等以上の資格を有していること。</p> <p>イ 次のスポーツについて、高等学校卒業後、全国大会（国民体育大会、日本選手権大会、全日本実業団選手権大会、全日本学生選手権大会及びこれらに準ずる全国大会）で3位以内に入賞した実績を有する者（ただし、団体競技については正選手として出場した者に限る。）であること。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【スポーツ（41種目）】</p> <p>陸上競技、水泳、サッカー、テニス、ボート、ホッケー、ボクシング、バレーボール、体操、バスケットボール、レスリング、セーリング、ウエイトリフティング、ハンドボール、自転車競技、ソフトテニス、卓球、相撲、馬術、フェンシング、柔道、ソフトボール、バドミントン、弓道、ライフル射撃、剣道、ラグビーフットボール、山岳、カヌー、アーチェリー、空手道、銃剣道、クレール射撃、なぎなた、ボウリング、ゴルフ、トライアスロン、スケート、アイスホッケー、スキー、野球（硬式、軟式を問わない）</p> </div>
--	---

- (注意) 1 いずれか一つの選考区分についてのみ受験できます（選考区分の併願はできません。）。
- 2 社会人を対象とした特別選考、グローバル人材を対象とした特別選考【教職経験者（英語）】及びスポーツ実績のある者を対象とした特別選考において採用候補者として登載された場合、該当教科の教育職員免許状（普通免許状）を有しない者は、広島県教育委員会が実施する特別免許状授与のための教育職員検定に合格し、特別免許状の授与を受ける必要があります。
- 3 日本国籍を有しない者は、平成 29 年 3 月 31 日（金）までに、学校において勤務するために必要な在留資格を取得する必要があります。
- 4 スポーツ実績のある者を対象とした特別選考は、出願時の提出書類（スポーツ実績に関する申告書、新聞記事（新聞社名及び日付が確認できるもの）の写し、表彰状の写し、主催団体が発行する成績証明書等の写し、大会要項又は大会結果収録の写し（表紙及び主催団体が確認できる頁を含む。）等）により対象者を決定します。なお、受験対象者とならなかった場合は、他の選考区分等で受験することができます（希望する選考の要件を満たす場合に限る。）。受験資格を得たか否かについては、5月27日（金）に該当者へ通知します。
- 5 各特別選考における教職経験又は実務経験の月数については、複数の教職経験又は実務経験の期間を通算した期間（同一期間を除く。）となります。なお、経験月数は、発令期間が1月の中に1日でもあれば、当該月は経験月とします。

## 4 試験の期日・集合時刻及び試験項目

一般選考・身体に障害のある者を対象とした特別選考・社会人を対象とした特別選考・臨時的任用等教職経験者を対象とした特別選考・グローバル人材を対象とした特別選考【外国人留学生等】・スポーツ実績のある者を対象とした特別選考

		第1次選考試験			第2次選考試験		
		一般選考・身体に障害のある者を対象とした特別選考・グローバル人材を対象とした特別選考【外国人留学生等】	社会人を対象とした特別選考・スポーツ実績のある者を対象とした特別選考	臨時的任用等教職経験者を対象とした特別選考	現職教員・グローバル人材を対象とした特別選考【教職経験者（英語）】を除く全ての選考		
平成28年7月16日（土）	8:50	集合・入室	8:50	集合・入室	平成28年8月	18日（木）	教科等実技・面接
	9:00	連絡事項・説明	9:00	連絡事項・説明			
	10:10	教職に関する専門教育科目		面接		19日（金）	面接・模擬授業 (学習指導案作成を含む。)
	10:30	休憩		※集合時刻は、各受験者で異なるため必ず受験票で確認してください。			
	12:30	教科(養護,栄養)に関する専門教育科目	12:30	※集合時刻は、各受験者で異なるため必ず受験票で確認してください。			
	13:50	休憩	12:30	休憩		12:30	休憩
	17:25	グループワーク	13:50	グループワーク		13:50	グループワーク
		[集合] 前半13:35 後半15:20	17:25	[集合] 前半13:35 後半15:20		17:25	[集合] 前半13:35 後半15:20
	※ グループワーク終了後、グループごとに解散	17:25	※ グループワーク終了後、グループごとに解散	17:25	※ グループワーク終了後、グループごとに解散	20日（土）	面接・模擬授業 (学習指導案作成を含む。)

- (注意) 1 集合時刻を厳守し、時間に余裕を持って行動するようにしてください。
- 2 第1次選考試験において、午後のグループワークについては、午前の試験終了後、受験票に記載する時刻までに所定の試験場に集合してください。なお、集合する試験場については、当日試験会場で確認してください。
- 3 社会人を対象とした特別選考及びスポーツ実績のある者を対象とした特別選考の受験者は、9:00から随時面接試験を行い、その後、グループワークを行います。第2次選考試験の日程等は、一般選考と同様です。
- 4 臨時的任用等教職経験者を対象とした特別選考の受験者は、9:00から随時集団面接を行い、その後、グループワークを行います。第2次選考試験の日程等は、一般選考と同様です。
- 5 第2次選考試験の面接日程等は、第1次選考試験の結果、第2次選考試験の受験資格を得た者に、別途連絡します。
- 6 養護教諭については、第2次選考試験の模擬授業は実施しません。

### 現職教員を対象とした特別選考・グローバル人材を対象とした特別選考【教職経験者（英語）】

選考区分	期 日	集合時刻	試験項目
現職教員を対象とした特別選考 グローバル人材を対象とした特別選考 【教職経験者（英語）】	平成28年8月21日（日）	別途連絡する時刻 までに集合すること。	面接・ 模擬授業 (学習指導案作成を含む。)

- (注意) 1 集合時刻を厳守し、時間に余裕を持って行動するようにしてください。
- 2 集合時刻等は、別途連絡します。

## 5 選考試験の内容等

### (1) 選考試験の内容

#### 一般選考・身体に障害のある者を対象とした特別選考・グローバル人材を対象とした特別選考【外国人留学生等】

選考試験は第1次選考試験と第2次選考試験に分けて実施し、第2次選考試験は第1次選考試験の結果、第2次選考試験の受験資格を得た者についてのみ行います。点字、拡大文字、手話通訳等の配慮が特に必要な場合は、出願時に連絡してください。なお、身体に障害のある者を対象とした特別選考においては、障害の程度に応じて実技試験の一部又は全ての免除を受けることができます。

※ ○は、実施する試験項目を表しています（以下の選考試験において同じ）。

第1次選考試験	試験項目	教諭	養護教諭	栄養教諭	試験内容等	
	教職に関する 専門教育科目	○ 配点 100	○ 配点 100	○ 配点 100	教育原理、教育法規等に関する専門的内容についての筆記試験	
	教科に関する 専門教育科目	○ 配点 200	—	—	受験教科に関する専門的内容についての筆記試験(科目等のある教科については、教科全般及び該当受験科目等を対象とする。小学校教諭及び特別支援学校教諭・小学部は全教科を対象とし、各教科の配点は、国語35点、社会25点、算数35点、理科25点、生活16点、音楽16点、図画工作16点、家庭16点及び体育16点とする。)	
	養護に関する 専門科目	—	○ 配点 200	—	養護に関する専門的内容についての筆記試験	
	栄養に関する 専門科目	—	—	○ 配点 200	栄養に関する専門的内容についての筆記試験	
	グループ ワーク	○	○	○	試験内容等 当日提示する課題について、 小グループで活動を実施	主な評価項目 ・コミュニケーション能力がある ・協調性がある ・柔軟性がある

第2次選考試験	試験項目	教諭	養護教諭	栄養教諭	試験内容等	主な評価項目
	教科等実技	次の表に掲載のある校種・ 教科等受験者のみ ○	○	—	実施教科等、試験内容及び主な評価項目は次の表(教科等実技試験)のとおり	
	模擬授業	○	—	○	当日提示する資料に沿って、 学習指導案を作成し、児童生 徒を想定した授業を実施	・児童生徒の考えを引き出す発問ができるなど十分な指導力を持っている ・児童生徒を引き付ける表情、動作ができるなど表現力が豊かである ・児童生徒に共感的、受容的な対応ができる
個人面接	○	○	○	個人面接を受験者1人につき 2回実施	・児童生徒に対する愛情、教育に対する熱意、意欲等を持っている ・自ら進んで事にあたり、より効果的に行おうとする意思がある ・組織の中で自己の役割を認識し、良好な人間関係を築くことができる	

## (教科等実技試験)

職・種	実施教科等	試験内容等	主な評価項目
小学校 教諭	音楽	・オルガン演奏(「バイエルピアノ教則本」の51番から103番までのうち1曲を自らが選択して演奏。楽譜は見てもよい) ・ソプラノコーダー演奏(当日指示する曲から1曲を自らが選択し演奏) ・歌唱(当日指示する曲から1曲を自らが選択し歌唱)	曲にあった速さでなめらかに演奏し、豊かに表現することができる
	体育	体づくり運動、器械・器具を使つての運動遊び、器械運動、走・跳の運動遊び、走・跳の運動、陸上運動、ゲーム、ボール運動、表現リズム遊び及び表現運動のうち当日指示する課題	基本的な動きを行うことができる
中学校 教諭	音楽	・視唱(コンコーネ50番から当日指示) ・箏による独奏(平調子(一の弦をホ音又はハ音)で演奏できる自作以外の任意の曲(2～3分程度)を暗譜で演奏) ・自らのピアノ伴奏による歌唱(弾き歌い) 次の7曲の中から自らが1曲選択し、暗譜で演奏 (1)「赤とんぼ」三木露風 作詞 山田耕筰 作曲 (2)「荒城の月」土井晩翠 作詞 滝廉太郎 作曲 (3)「早春賦」吉丸一昌 作詞 中田 章 作曲 (4)「夏の思い出」江間章子 作詞 中田喜直 作曲 (5)「花」武島羽衣 作詞 滝廉太郎 作曲 (6)「花の街」江間章子 作詞 團伊玖磨 作曲 (7)「浜辺の歌」林 古溪 作詞 成田為三 作曲 ・ピアノ演奏(自作以外の任意の曲を暗譜で演奏)	音程及びリズムを正確に演奏することができる
	美術	表現領域のうち当日指示する課題	表現意図に応じた表現の工夫が効果的である
	保健体育	体づくり運動、器械運動、陸上競技、水泳、球技、武道、ダンス、集団行動、応急手当のうち当日指示する課題	正確なフォームで運動を行うことができる
	技術・家庭(技術)	技術分野の内容のうち当日指示する課題	工具の使用方法は適切である
	技術・家庭(家庭)	調理、被服、布を用いた物の製作のうち当日指示する課題	用具の使用方や調理及び製作の技術が適切である
	外国語(英語)	英語による面接	質問に対して適切に回答することができる
	高等学校 教諭	保健体育	中学校教諭(保健体育)の欄と同じ
芸術(音楽)	中学校教諭(音楽)の欄と同じ	中学校教諭(音楽)の欄と同じ	
芸術(美術)	中学校教諭(美術)の欄と同じ	中学校教諭(美術)の欄と同じ	
芸術(書道)	漢字仮名交じりの書、漢字の書、仮名の書	文字の配置などの構成を考えて表現できる	
外国語(英語)	中学校教諭(外国語(英語))の欄と同じ	中学校教諭(外国語(英語))の欄と同じ	
家庭	中学校教諭(技術・家庭(家庭))の欄と同じ	中学校教諭(技術・家庭(家庭))の欄と同じ	
情報	システム設計・管理分野、マルチメディア分野のうち当日指示する課題	情報通信ネットワークを適切に活用することができる	
農業	農業生産に関する内容のうち当日指示する課題	農業資材、器具等の使用方法は適切である	
工業(機械)	金属加工、機械に関する製図のうち当日指示する課題	機械、工具等の使用方法は適切である	
工業(電気)	電気回路の配線、電気に関する製図のうち当日指示する課題	配線、器具の配置は適切である	
工業(建築)	木材加工、建築に関する製図のうち当日指示する課題	器具等の使用方法は適切である	
工業(土木)	測量、土木に関する製図のうち当日指示する課題	器具等の使用方法は適切である	
工業(化学工学)	滴定、化学工学に関する製図のうち当日指示する課題	薬品や器具等の使用方法は適切である	
工業(インテリア)	木材加工、インテリアに関する製図のうち当日指示する課題	器具等の使用方法は適切である	
商業	会計分野の内容のうち当日指示する課題	帳簿作成技術が適正である	
看護	診療と看護のうち当日指示する課題	看護技術が適切である	
福祉	自立に向けた生活支援のうち当日指示する課題	介護技術が適切である	
特別支援 学校教諭	小学部	小学校教諭の欄と同じ	小学校教諭の欄と同じ
	中学部・音楽	中学校教諭(音楽)の欄と同じ	中学校教諭(音楽)の欄と同じ
	中学部・美術	中学校教諭(美術)の欄と同じ	中学校教諭(美術)の欄と同じ
	中学部・保健体育	中学校教諭(保健体育)の欄と同じ	中学校教諭(保健体育)の欄と同じ
	中学部・技術・家庭(技術)	中学校教諭(技術・家庭(技術))の欄と同じ	中学校教諭(技術・家庭(技術))の欄と同じ
	中学部・技術・家庭(家庭)	中学校教諭(技術・家庭(家庭))の欄と同じ	中学校教諭(技術・家庭(家庭))の欄と同じ
	中学部・外国語(英語)	中学校教諭(外国語(英語))の欄と同じ	中学校教諭(外国語(英語))の欄と同じ
	高等部・保健体育	中学校教諭(保健体育)の欄と同じ	中学校教諭(保健体育)の欄と同じ
	高等部・芸術(音楽)	中学校教諭(音楽)の欄と同じ	中学校教諭(音楽)の欄と同じ
	高等部・芸術(美術)	中学校教諭(美術)の欄と同じ	中学校教諭(美術)の欄と同じ
	高等部・芸術(書道)	高等学校教諭(芸術(書道))の欄と同じ	高等学校教諭(芸術(書道))の欄と同じ
	高等部・外国語(英語)	中学校教諭(外国語(英語))の欄と同じ	中学校教諭(外国語(英語))の欄と同じ
	高等部・家庭	中学校教諭(技術・家庭(家庭))の欄と同じ	中学校教諭(技術・家庭(家庭))の欄と同じ

職種・校種	実技教科等	試験内容等	主な評価項目
特別支援 学校教諭	高等部・情報	高等学校教諭(情報)の欄と同じ	高等学校教諭(情報)の欄と同じ
	高等部・農業	高等学校教諭(農業)の欄と同じ	高等学校教諭(農業)の欄と同じ
	高等部・工業(建築)	高等学校教諭(工業(建築))の欄と同じ	高等学校教諭(工業(建築))の欄と同じ
	高等部・工業(インテリア)	高等学校教諭(工業(インテリア))の欄と同じ	高等学校教諭(工業(インテリア))の欄と同じ
	高等部・福祉	高等学校教諭(福祉)の欄と同じ	高等学校教諭(福祉)の欄と同じ
養護教諭	学校保健全般	保健管理, 保健教育のうち当日指示する課題	傷病に応じた処置が適切である

### 社会人を対象とした特別選考（高等学校教諭（工業・看護））・スポーツ実績のある者を対象とした特別選考（高等学校教諭 保健体育）

第1次選考試験において、面接試験とグループワークを実施します。第2次選考試験は、一般選考と同様です。

第1次選考試験	試験項目	高等学校教諭 (工業・看護)	高等学校教諭 (保健体育)	試験内容等	主な評価項目
	個人面接	○	○	教育原理, 教育法規及び受験教科に関する専門的内容についての面接試験	・教科に関する専門性を持っている ・公務員としての基本理念や教員としての義務等について基礎的知識がある
	グループ ワーク	○	○	当日提示する課題について, 小グループで活動を実施	・コミュニケーション能力がある ・協調性がある ・柔軟性がある

### 臨時的任用等教職経験者を対象とした特別選考

第1次選考試験において、集団面接とグループワークを実施します。第2次選考試験は、一般選考と同様です。

第1次選考試験	試験項目	全職種・校種	試験内容等	主な評価項目
	集団面接	○	小グループによる集団面接を実施	・教育的愛情がある ・使命感がある ・積極性がある ・意欲等がある ・教科指導力がある ・生徒指導力がある
	グループ ワーク	○	当日提示する課題について, 小グループで活動を実施	・コミュニケーション能力がある ・協調性がある ・柔軟性がある

### 現職教員を対象とした特別選考

試験項目	教諭	試験内容等	主な評価項目
模擬授業	○	当日提示する資料に沿って, 学習指導案を作成し, 児童生徒を想定した授業を実施	・児童生徒の考えを引き出す発問ができるなど十分な指導力を持っている ・児童生徒を引き付ける表情, 動作ができるなど表現力が豊かである ・児童生徒に共感的, 受容的な対応ができる
個人面接	○	個人面接を受験者1人につき2回実施	・児童生徒に対する愛情, 教育に対する熱意, 意欲等を持っている ・自ら進んで事にあたり, より効果的に行おうとする意思がある ・組織の中で自己の役割を認識し, 良好な人間関係を築くことができる

### グローバル人材を対象とした特別選考【教職経験者（英語）】

試験項目	中学校教諭 高等学校教諭 (外国語(英語))	試験内容等	主な評価項目
模擬授業	○	当日提示する資料に沿って, 学習指導案を作成し, 生徒を想定した授業を実施	・生徒の考えを引き出す発問ができるなど十分な指導力を持っている ・生徒を引き付ける表情, 動作ができるなど表現力が豊かである ・生徒に共感的, 受容的な対応ができる
個人面接	○	個人面接を受験者1人につき2回実施	・生徒に対する愛情, 教育に対する熱意, 意欲等を持っている ・組織の中で自己の役割を認識し, 良好な人間関係を築くことができる ・教科に関する専門性を持っている

#### (2) 試験当日の持参物

一般選考・身体に障害のある者を対象とした特別選考・社会人を対象とした特別選考・臨時的任用等教職経験者を対象とした特別選考・グローバル人材を対象とした特別選考【外国人留学生等】・スポーツ実績のある者を対象とした特別選考

ア 第1次選考試験・・・受験票, 筆記用具, スリッパ等上履き

イ 第2次選考試験・・・受験票, 筆記用具, 第1次選考試験結果の通知書, スリッパ等上履き

※ 前記の持参物のほか, 区分に応じて次ページのものを持参してください。

区 分		持 参 物	
第1次選考試験(教科に関する専門教育科目)	中学校教諭	数 学	直線定規
		理 科	直線定規
		美 術	定規類(三角定規, 20cm程度の直線定規), コンパス
		技術・家庭(技術)	定規類(三角定規, 20cm程度の直線定規), コンパス, デイパイドー, 電卓(電卓機能のみのものに限る)
		技術・家庭(家庭)	定規(20cm程度の直線定規)
	高等学校教諭	数 学	中学校教諭(数学)の欄と同じ
		理科(物理・化学・生物・地学)	中学校教諭(理科)の欄と同じ
		芸術(美術)	中学校教諭(美術)の欄と同じ
		家 庭	中学校教諭(技術・家庭(家庭))の欄と同じ
		情 報	電卓(電卓機能のみのものに限る)
		工 業 (機械・電気・建築・土木・化学工学・インテリア)	定規類(三角定規, 20cm程度の直線定規, 雲形定規), コンパス, デイパイドー, 電卓(電卓機能のみのものに限る)
		商 業	そろばん又は電卓(電卓機能のみのものに限る), 定規類(三角定規, 20cm程度の直線定規), 赤ボールペン
	特別支援学校教諭	中学部・数学	中学校教諭(数学)の欄と同じ
		中学部・理科	中学校教諭(理科)の欄と同じ
		中学部・美術	中学校教諭(美術)の欄と同じ
		中学部・技術・家庭(技術)	中学校教諭(技術・家庭(技術))の欄と同じ
		中学部・技術・家庭(家庭)	中学校教諭(技術・家庭(家庭))の欄と同じ
		高等部・数学	中学校教諭(数学)の欄と同じ
		高等部・理科(物理・化学・生物・地学)	中学校教諭(理科)の欄と同じ
		高等部・芸術(美術)	中学校教諭(美術)の欄と同じ
高等部・家庭		中学校教諭(技術・家庭(家庭))の欄と同じ	
高等部・情報	高等学校教諭(情報)の欄と同じ		
高等部・工業(建築・インテリア)	高等学校教諭(工業(建築・インテリア))の欄と同じ		

区 分		持 参 物	
第2次選考試験	小学校教諭	体育実技のできる服装, 運動靴(屋内用), 「バイエルピアノ教則本」の任意曲の楽譜, ソプラノリコーダー	
	中学校教諭	音 楽	ピアノ演奏の任意曲の楽譜, 箏曲独奏の任意曲の楽譜, 箏爪
		美 術	実技のできる服装, 水彩画用具一式, ポスターカラー又は水性アクリル絵具, 定規類(三角定規, 20cm程度の直線定規), 新聞紙1枚(下敷き用)
		保健体育	実技のできる服装, 運動靴(屋内用, 屋外用), 水泳着
		技術・家庭(技術)	実技のできる服装
		技術・家庭(家庭)	実技のできる服装
	高等学校教諭	保健体育	中学校教諭(保健体育)の欄と同じ
		芸術(音楽)	中学校教諭(音楽)の欄と同じ
		芸術(美術)	中学校教諭(美術)の欄と同じ
		芸術(書道)	実技のできる服装, 書道用具一式, 直線定規
		家 庭	中学校教諭(技術・家庭(家庭))の欄と同じ
		農 業	実技のできる服装及び靴
		工 業 (機械・電気・建築・土木・化学工学・インテリア)	実技のできる服装, 定規類(三角定規, 20cm程度の直線定規, 分度器, 雲形定規), コンパス, デイパイドー, シャープペンシル(芯の太さ0.3mm及び0.5mm)又はそれに相当する鉛筆, 電卓(電卓機能のみのものに限る)
		商 業	そろばん又は電卓(電卓機能のみのものに限る), 定規類(三角定規, 20cm程度の直線定規), 赤ボールペン
		看 護	実技のできる服装
		福 祉	実技のできる服装
	特別支援学校教諭	小学部	小学校教諭の欄と同じ
		中学部・音楽	中学校教諭(音楽)の欄と同じ
		中学部・美術	中学校教諭(美術)の欄と同じ
		中学部・保健体育	中学校教諭(保健体育)の欄と同じ
中学部・技術・家庭(技術)		中学校教諭(技術・家庭(技術))の欄と同じ	
中学部・技術・家庭(家庭)		中学校教諭(技術・家庭(家庭))の欄と同じ	
高等部・保健体育		中学校教諭(保健体育)の欄と同じ	
高等部・芸術(音楽)		中学校教諭(音楽)の欄と同じ	
高等部・芸術(美術)		中学校教諭(美術)の欄と同じ	



区 分		持 参 物	
第2次選考試験	特別支援 学校教諭	高等部・芸術(書道)	高等学校教諭(芸術(書道))の欄と同じ
		高等部・家庭	中学校教諭(技術・家庭(家庭))の欄と同じ
		高等部・農業	高等学校教諭(農業)の欄と同じ
		高等部・工業(建築・インテリア)	高等学校教諭(工業(建築・インテリア))の欄と同じ
		高等部・福祉	高等学校教諭(福祉)の欄と同じ
	養護教諭	実技のできる服装	

### 現職教員を対象とした特別選考・グローバル人材を対象とした特別選考【教職経験者（英語）】

持 参 物
受験票, 筆記用具, スリッパ等上履き

## 6 選考の方法等

### (1) 選考の方法

各選考区分において実施する試験項目の全てを受験した場合に限り選考の対象とし、各試験項目等を考慮して総合的に判断し、採用候補者名簿登載者を決定します。ただし、一定の基準に達しない試験項目等がある場合は、採用候補者名簿に登載されません。

### (2) 英語の資格による加点

一般選考において、小学校教諭、中学校・高等学校教諭の外国語（英語）を受験する者のうち、次の基準を満たす者に対し、第1次選考試験の筆記試験の得点に加点します。なお、団体受験制度（TOEICにおけるIPテスト等）のスコアも加点の対象に含みます。

職種・校種・教科	基 準				加 点
	TOEFL (iBT)	TOEIC	IELTS	英検	
小 学 校 教 諭	80 以上	730 以上	6.5 以上	準1級	20 点
中 学 校・高等 学 校	100 以上	860 以上	7.0 以上	1 級	20 点
教 諭 外国語(英語)	80 以上	730 以上	6.5 以上	準1級	5 点

## 7 試験会場

- ・一般選考
- ・身体に障害のある者を対象とした特別選考
- ・社会人を対象とした特別選考
- ・臨時的任用等教職経験者を対象とした特別選考
- ・グローバル人材を対象とした特別選考【外国人留学生等】
- ・スポーツ実績のある者を対象とした特別選考

第1次選考試験会場	交 通 機 関 等
広島県立広島国泰寺高等学校 (広島市中区国泰寺町一丁目2-49) TEL 082-241-1537	JR広島駅前から広電電車1号線「広島港」行き 「中電前」下車, 東へ約300m
広島県立広島観音高等学校 (広島市西区南観音町4-10) TEL 082-232-1371	JR広島駅前から広電バス「広島西飛行場・観音マリーナ ホップ」行き 「観音本町」下車, 南へ約200m
広島市立基町高等学校 (広島市中区西白島町25-1) TEL 082-221-1510	JR広島駅前から広電電車で「紙屋町東」まで行き アストラムライン「県庁前」駅から「城北」駅下車すぐ
広島市立舟入高等学校 (広島市中区舟入南一丁目4-4) TEL 082-232-1261	JR広島駅前から広電電車6号線「江波」行き 「舟入川口町」下車, 東へ約200m
福山市立福山中・高等学校 (福山市赤坂町赤坂910) TEL 084-951-5978	JR備後赤坂駅下車, 西へ約500m

第2次選考試験会場	交通機関等
広島県立広島観音高等学校 (広島市西区南観音町4-10) TEL 082-232-1371	JR広島駅前から広電バス「広島西飛行場・観音マリーナホップ」行き 「観音本町」下車, 南へ約200m
広島県立広島工業高等学校 (広島市南区出汐二丁目4-75) TEL 082-254-1421	JR広島駅前から広電バス「県病院」行き 「出汐二丁目」下車, 東へ約200m
広島県立広島商業高等学校 (広島市中区舟入南六丁目7-11) TEL 082-231-9315	JR広島駅前から広電電車6号線「江波」行き 「舟入南」下車, 西へ約300m
広島市立庚午中学校 (広島市西区庚午中四丁目12-48) TEL 082-271-0001	JR広島駅前から広電電車2号線「広電宮島口」行き 「古江」下車, 南東へ約900m
広島市立庚午小学校 (広島市西区庚午中一丁目15-1) TEL 082-271-7000	JR広島駅前から広電電車2号線「広電宮島口」行き 「古江」下車, 南東へ約700m
広島市立南観音小学校 (広島市西区南観音六丁目5-45) TEL 082-232-0494	JR広島駅前から広電バス「広島西飛行場・観音マリーナホップ」行き 「南観音小学校前」下車, 西へ約200m
広島市立千田小学校 (広島市中区東千田町二丁目1-34) TEL 082-241-8623	JR広島駅前から広電電車1号線「広島港」行き 「日赤病院前」下車, 南東へ約500m
広島市立袋町小学校 (広島市中区袋町6-36) TEL 082-247-9241	JR広島駅前から広電電車で「紙屋町東」下車, 南へ約400m

- (注意) 1 試験会場は、変更されることがあります(試験会場は受験票でお知らせします。)  
2 一般選考の区分により小学校教諭を受験する場合、第1次選考試験の試験会場について広島市又は福山市のいずれかを希望することができます(受験願及び整理カードに希望の記入がない場合、どちらでもよいとみなします。)  
3 第1次選考試験会場は受験票によって、第2次選考試験会場は第1次選考試験結果の通知書によって、通知します。

・現職教員を対象とした特別選考

・グローバル人材を対象とした特別選考【教職経験者(英語)】

会場	交通機関等
広島市立南観音小学校 (広島市西区南観音六丁目5-45) TEL 082-232-0494	JR広島駅前から広電バス「広島西飛行場・観音マリーナホップ」行き 「南観音小学校前」下車, 西へ約200m

## 8 受験手続

### (1) 出願に必要な書類の請求

出願に必要な書類は、広島県教育委員会事務局管理部教職員課（〒730-8514 広島市中区基町 9-42）又は広島市教育委員会事務局学校教育部教職員課（〒730-8586 広島市中区国泰寺町一丁目 4-21）に請求するか、**広島県教育委員会のホームページから様式をダウンロードしてください。**

なお、郵送による請求を希望する場合は、封筒の宛名面に「**教員採用試験実施要項請求**」と朱書きし、必ず返信用封筒（角2〔33cm×24cm〕）の封筒に205円分の切手を貼り、宛先・郵便番号・住所・氏名を明記）を同封の上、請求してください。

### (2) 提出書類（出願時）

選考区分	全選考区分共通の書類	選考区分により必要な書類
一般選考 ※第1次選考試験免除者を含む。	<b>① 受験願</b> ア 黒ボールペンを用いて必要事項を記入すること。 イ 写真（6か月以内の撮影、サイズ縦4.5cm×横3.5cm、無帽正面上半身、カラー、背景無地）を貼ること。また、別に同一の写真を1枚用意し、後日、こちらから送付する受験票に写真を貼ること。 ウ 受験願の「(21) 署名」欄については、月日の記入、自筆による署名及び押印をすること。  エ 受験願記入要領（15～16ページ）により正確に記入すること。 オ 日本語で記入すること。	① 自己アピール用紙 ・ 黒ボールペンを用い、枠内におさまるように記入すること。
身体に障害のある者を対象とした特別選考 ※第1次選考試験免除者を含む。		① 自己アピール用紙 ・ 黒ボールペンを用い、枠内におさまるように記入すること。
社会人を対象とした特別選考 （高等学校教諭の工業・看護）		① 自己アピール用紙 ・ 黒ボールペンを用い、枠内におさまるように記入すること。 ② 特別選考調書 ・ 記入例を参考に正確に記入すること。
臨時的任用等教職経験者を対象とした特別選考		① 教職実績報告書 ・ 黒ボールペンを用い、枠内におさまるように記入すること。 ② 特別選考調書 ・ 記入例を参考に正確に記入すること。
現職教員を対象とした特別選考 （教諭、全校種、全教科）		① 自己アピール用紙 ・ 黒ボールペンを用い、枠内におさまるように記入すること。 ② 特別選考調書 ・ 記入例を参考に正確に記入すること。
グローバル人材を対象とした特別選考【外国人留学生等】 （全職種、全校種、全教科）		③ 52円切手（受験票の送付に使用） ・ 切手は受験願にクリップで留めること。
グローバル人材を対象とした特別選考【教職経験者（英語）】 （中学校・高等学校教諭の外国語（英語））	<b>④ 英語の資格証明書の写し</b> ・ 小学校教諭、中学校・高等学校教諭の外国語（英語）を受験する者のうち加点基準に該当する資格を有する者のみ、英語の資格を証明できる書類の写し（A4判に拡大又は縮小）を提出すること。	① 自己アピール用紙 ・ 黒ボールペンを用い、枠内におさまるように記入すること。 ・ 英語での記入を可とする。 ② 特別選考調書 ・ 記入例を参考に正確に記入すること。 ・ 日本語で記入すること。
スポーツ実績のある者を対象とした特別選考 （高等学校教諭の保健体育）		① 自己アピール用紙 ・ 黒ボールペンを用い、枠内におさまるように記入すること。 ② スポーツ実績に関する申告書 ・ 広島県教育委員会のホームページからダウンロードすること。 ・ 実績を証明する書類と合わせてホチキスで止めること。

(注意) 1 提出書類が不備の場合は、受理しないことがあります。

2 グローバル人材を対象とした特別選考【教職経験者（英語）】の受験者については、受験願、整理カード及び特別選考調書の作成に当たり、代筆を認めず。ただし、署名欄は自筆としてください。

3 スポーツ実績に関する申告書に添付する、実績を証明する書類の例は次のとおりです。

新聞記事（新聞社名及び日付が確認できるもの）の写し、表彰状の写し、主催団体が発行する成績証明書の写し、大会要項又は大会結果収録の写し（表紙及び主催団体が確認できる頁を含む。）

### (3) 受付期間

**平成28年4月18日（月）から平成28年5月18日（水）まで**

(注意) 1 郵送の場合は、5月18日(水)までの消印のあるもの限り受け付けます。

2 郵送によらない場合は、8:45から12:00、13:00から17:00まで（土曜日、日曜日及び国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日を除く。）の間に受け付けます。

(4) 提出先

〒730-8514 広島市中区基町9-42 広島県教育委員会事務局管理部教職員課

(5) 提出方法（留意事項）

- ア 出願については、郵送又は持参のみの受付となります。
- イ 出願に当たっては、所定の封筒又は表紙（広島県教育委員会ホームページから様式をダウンロード）を貼った角2〔33cm×24cm〕の封筒に提出書類等を封入し、提出してください。
- ウ 郵送により提出する場合は、必ず簡易書留扱いとしてください。

(6) 受験票の交付

受験票は6月末頃に本人宛てに送付します。7月6日（水）を過ぎても到着しないときは、広島県教育委員会事務局管理部教職員課又は広島市教育委員会事務局学校教育部教職員課へ連絡してください。

**※ 今年度の第1次選考試験免除について**

次のア及びイの要件を満たす場合、第1次選考試験を免除し、第2次選考試験からの受験とします。なお、社会人を対象とした特別選考、臨時的任用等教職経験者を対象とした特別選考及びスポーツ実績のある者を対象とした特別選考の受験者は、第1次選考試験免除の対象にはなりません。また、出願手続については、「8 受験手続」を参照の上、受付期間内に行う必要があります。

- ア 平成28年度広島県・広島市公立学校教員採用候補者選考試験を受験し、第1次選考試験の結果、第2次選考試験の受験資格を得て、第2次選考試験を受験した者（採用候補者名簿に登録された後、採用を辞退した者を除く。）。
- イ 平成29年度広島県・広島市公立学校教員採用候補者選考試験の受験資格（「3 受験資格」を参照）を有し、同一職種、同一校種（特別支援学校においては同一部とする。）、同一教科（科目、分野）の募集がある場合において、平成29年度広島県・広島市公立学校教員採用候補者選考試験を、同一職種、同一校種（特別支援学校においては同一部とする。）、同一教科（科目、分野）で受験する者。

**9 選考試験結果等の通知**

- (1) スポーツ実績のある者を対象とした特別選考の受験対象者決定については、5月27日（金）に本人宛て通知書を発送し、スポーツ実績のある者を対象とした特別選考の受験資格を得たか否かを通知します。また、受験対象とならなかった者は、同封されている「意思確認書」に他の選考区分等による受験の希望の有無を記入し、6月8日（水）までに広島県教育委員会事務局管理部教職員課に返信してください。
- (2) 第1次選考試験結果については、8月5日（金）に本人宛て通知書を発送し、第2次選考試験の受験資格を得たか否かを通知します。なお、8月10日（水）を過ぎても通知がないときは、広島県教育委員会事務局管理部教職員課又は広島市教育委員会事務局学校教育部教職員課へ連絡してください。
- (3) 第2次選考試験、現職教員を対象とした特別選考及びグローバル人材を対象とした特別選考【教職経験者（英語）】の結果については、9月30日（金）に本人宛て通知書を発送し、採用候補者名簿に登録されたか否かを通知します。登録された者については、広島県教育委員会又は広島市教育委員会のいずれの採用候補者名簿に登録されたかを明記しています。広島県及び広島市の各採用見込人員の3割の範囲内においては、受験者の広島県又は広島市の希望を尊重します。なお、それ以外の場合においては、採用見込人員の変動等により、受験した校種以外の校種の採用候補者として登録され、また、広島県の希望者が広島市教育委員会の採用候補者名簿に、広島市の希望者が広島県教育委員会の採用候補者名簿に登録されることがあります。また、登録者には、採用に向けての説明会を平成28年12月中旬から下旬に開催する予定です。期日や準備物等については別途通知します。
- (4) 第1次選考試験、第2次選考試験、現職教員を対象とした特別選考及びグローバル人材を対象とした特別選考【教職経験者（英語）】の結果については、広島県教育委員会のホームページ（<http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/04file/>）及び広島市教育委員会のホームページ（<http://www.city.hiroshima.lg.jp/www/genre/1001000000868/index.html>）に、第2次選考試験の受験資格を得た者又は採用候補者名簿に登録された者の受験番号を、それぞれ本人宛て通知書を発送する日に掲載します（午後5時頃の予定）。
- (5) 広島県個人情報保護条例（平成16年広島県条例第53号）第10条第2項又は広島市個人情報保護条例（平成16年広島市条例第4号）第10条第3項の規定により、自己の結果について開示の請求をすることができます。なお、開示の請求を行う際には、受験票及び請求者本人であることを証明する書類（原本）の提示が必要です。

請求できる人	開示内容	開示期間	開示請求場所
第1次選考試験を受験した者	第1次選考試験の筆記試験の得点	結果通知書の発送日の翌日から1か月間 (注) 開示の請求ができるのは、平成28年8月8日(月)から9月5日(月)までの土・日・祝日を除く日	①広島県庁 行政情報コーナー  〔 8:45~12:00 13:00~17:00 ただし土・日・祝日を除く 〕
第1次選考試験の結果により第2次選考試験の受験資格を得られなかった者	第1次選考試験の総合評価及び各試験項目別評価		
第2次選考試験、現職教員を対象とした特別選考又はグローバル人材を対象とした特別選考【教職経験者(英語)】で採用候補者名簿に登録されなかった者	第2次選考試験、現職教員を対象とした特別選考又はグローバル人材を対象とした特別選考【教職経験者(英語)】の総合評価及び各試験項目別評価	結果通知書の発送日の翌日から1か月間 (注) 開示の請求ができるのは、平成28年10月3日(月)から10月31日(月)までの土・日・祝日を除く日	②広島市教育委員会 事務局学校教育部 教職員課  〔 8:45~12:00 13:00~17:00 ただし土・日・祝日・8月6日を除く 〕

※開示請求については、受験願の県・市希望において、広島県を希望した者は①、広島市を希望した者は②、どちらでもよいとした者は①又は②へ請求することを原則とする。

## 10 選考試験結果通知後の手続き等

次の者は、職歴を証明する書類(履歴事項が全て記載されたもので、任命権者(雇用主)の証明印が必要)を平成28年10月21日(金)までに提出してください。

ただし、8の(2)の提出書類に虚偽の記載があった場合又は現職教員を対象とした特別選考について平成29年3月31日までに中途退職した場合は、採用候補者名簿の登録を取り消すことがあります。

- ア 社会人を対象とした特別選考の結果、採用候補者名簿に登録された者のうち特別免許状授与手続の対象者以外の者。
- イ 臨時的任用等教職経験者を対象とした特別選考の結果、採用候補者名簿に登録された者であって、平成24年度から平成27年度の間において勤務した臨時的任用職員等としての職歴のうち広島県及び広島市を除く市町教育委員会に任用された期間がある者。
- ウ グローバル人材を対象とした特別選考【教職経験者(英語)】の結果、採用候補者名簿に登録された者であって、平成24年4月から平成28年8月までの間において勤務した臨時的任用職員等としての職歴のうち、広島県及び広島市を除く市町教育委員会に任用された期間がある者。
- エ 現職教員を対象とした特別選考の結果、採用候補者名簿に登録された者。

## 11 採用候補者名簿の有効期間

採用候補者名簿の有効期間は、原則として平成29年4月1日から平成30年3月31日までです。

ただし、採用候補者名簿登録者が、本人の希望により、教員としての能力及び資質の向上を目的として大学院等に修学する場合であって、任命権者にその旨の申出を行い、許可を得た者に限り、名簿登録期間を1年間延長できるものとします。

(取扱いの範囲等)

- ・ 対象者は、出願時において、受験する職種・校種・教科の教育職員免許状を取得している者とする。
- ・ 名簿登録期間を延長する期間は1年とし、更新を認めない。
- ・ 大学院等に修学する場合には、国内の大学院に修学する場合のほか、国内大学の研究生又は科目等履修生として学業を継続する場合及び海外の大学又は大学院に修学する場合を含む。ただし、1年間延長した採用年度の4月1日時点で修了していることとする。

## 12 次年度の第1次選考試験免除

次の全ての要件を満たす場合、平成30年度広島県・広島市公立学校教員採用候補者選考試験の第1次選考試験を免除し、第2次選考試験からの受験を認めることとします。なお、社会人を対象とした特別選考、臨時的任用等教職経験者を対象とした特別選考及びスポーツ実績のある者を対象とした特別選考の受験者は、第1次選考試験免除の対象にはなりません。

- ア 平成29年度広島県・広島市公立学校教員採用候補者選考試験を受験し、第1次選考試験の結果、第2次選考試験の受験資格を得て、第2次選考試験を受験した者(採用候補者名簿に登録された後、採用を辞退した者を除く。)
- イ 平成30年度広島県・広島市公立学校教員採用候補者選考試験の受験資格を有し、同一職種、同一校種(特別支援学校においては同一部とする。)、同一教科(科目、分野)の募集がある場合において、平成30年度広島県・広島市公立学校教員採用候補者選考試験を、同一職種、同一校種(特別支援学校においては同一部とする。)、同一教科(科目、分野)で受験する者。

## 13 その他

- (1) 広島県教育委員会又は広島市教育委員会が任命する正規職員（実習助手及び寄宿舎指導員を除く。）として勤務する者が、他の校種での勤務を希望する場合は、人事異動による対応となるため、本選考を受験することはできません。
- (2) 職種・校種・教科(科目, 分野)の欠員状況等に応じて採用を決定するため、採用候補者名簿に登載された者全員が採用になるとは限りません。また、採用予定時までに受験する職種・校種・教科に相当する有効な免許状を取得できなかった場合、必要な在留資格を取得できなかった場合は採用されません。
- (3) 特別支援学校教諭で採用された者のうち特別支援学校教諭免許状を所有していない者又は採用された学校の障害種別の領域の特別支援学校教諭免許状を有しない者は、採用後3年以内に、必要となる単位を修得し、在職年数要件（3年）を満たした時点で、速やかに申請を行い、配置校の障害種別の領域の特別支援学校教諭免許状を取得するよう努めてください。
- (4) 平成29年度広島県・広島市公立学校教員採用候補者選考試験の志願者に対して、選考の結果に関わらず、平成28年度中の臨時的任用職員の任用又は非常勤講師の委嘱について連絡することがあります。
- (5) 荒天等により、4の試験の期日にやむを得ず試験の実施が困難な場合は、14の問合せ先のホームページでお知らせします。

## 14 問合せ先

<b>広島県教育委員会事務局管理部教職員課</b> TEL 082-513-4927 〒730-8514 広島市中区基町9-4 2（県庁東館5階） <a href="http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/04file/">http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/04file/</a>	<b>広島市教育委員会事務局学校教育部教職員課</b> TEL 082-504-2199 〒730-8586 広島市中区国泰寺町一丁目4-21（中区役所6階） <a href="http://www.city.hiroshima.lg.jp/www/genre/1001000000868/index.html">http://www.city.hiroshima.lg.jp/www/genre/1001000000868/index.html</a>
---	---

## 受 験 願 記 入 要 領

記入例を参考に、次のとおり記入する。

ア (1)について選考区分欄は、該当を○で囲むこと（受験資格の詳細については実施要項の2～4ページを確認すること）。

一般選考及び身体に障害のある者を対象とした特別選考の受験者のうち、平成29年度広島県・広島市公立学校教員採用候補者選考試験の第1次選考試験免除者については、第1次選考試験免除欄を○で囲むとともに、平成28年度広島県・広島市公立学校教員採用候補者選考試験の受験番号を記入すること。

イ (2)について受験職種・校種欄は、該当を○で囲むとともに、該当者は□の中に希望順位を記入すること。

(ア)小学校教諭を第1次選考試験から受験する者（第1次選考試験免除者に該当しない一般選考受験者のみ）は、第1次選考試験の試験会場の希望地について広島市、福山市、どちらでもよいのいずれか一つを○で囲むこと。（記入がない場合、どちらでもよいとみなします。）

(イ)特別支援学校教諭を受験する者は、小学部、中学部、高等部のいずれか一つを○で囲むとともに、視覚障害、聴覚障害、知的障害・肢体不自由・病弱のうち希望する障害種の順位（1から3）を□の中に記入すること（選考に影響することはありません。）

(ウ)養護教諭を受験する者は、小学校・中学校・高等学校・特別支援学校のうち希望する校種の順位（1から4）を□の中に記入すること（選考に影響することはありません。）

(エ)栄養教諭を受験する者は、小学校・中学校・特別支援学校のうち希望する校種の順位（1から3）を□の中に記入すること（選考に影響することはありません。）

ウ (3)について受験教科（科目）欄は、中学校、高等学校、特別支援学校中学部又は高等部の受験者に限り、実施要項に掲げる1教科（科目又は分野のあるものは必ず1科目又は分野）を選択して記入すること。取得（取得見込）免許状に相当しない教科は選択できない。

エ (4)について県・市の希望欄は、広島県、広島市、どちらでもよいのいずれか一つを○で囲むこと（いずれを選択しても、選考に影響することはありません。）

オ 現住所欄の電話番号については、可能な限り携帯電話番号を記入すること。所持していない場合、自宅の固定電話番号等、速やかに連絡をとることができるものを記入すること。

カ (5)について国籍欄及び外国での居住経験欄については、グローバル人材を対象とした特別選考【外国人留学生等】及び【教職経験者（英語）】の受験者のみ記入すること。

国籍欄について、外国国籍を有している者はその国籍を、日本国籍を取得している者のうち過去に外国国籍を有していた者はその国籍を記入すること。

外国での居住経験欄について、居住経験のある国（日本以外）の国名とその期間を記入すること。複数ある場合は、居住期間の最も長いところを記入すること。

キ (6)について最終学校欄は、必ず高等学校から記入し、免許状取得等のため必要単位を他大学の通信教育等で取得（取得見込）の場合は、最終学校と併せて記入すること。

ク (7)について在学（見込）期間欄は、昭和であればS、平成であればHを○で囲むこと。年月のみ記入し、日の記入は必要ない。

ケ (8)について留学経験欄は、留学経験が有る場合は有、無い場合は無を○で囲むこと。なお、留学経験が有る場合は、留学した国、留学した時期（期間）、留学の目的の欄を記入すること（選考に影響することはありません。）

コ (9)について種類欄は、免許状の種類によりそれぞれ専修・1種・2種のいずれか一つを○で囲むこと。

なお、専修免許状取得見込みの者で1種免許状を取得している者は1種免許状についても記入すること。

また、特別支援学校教諭の免許状又は盲・ろう・養護学校教諭の免許状については、教科欄に「視覚障害、聴覚障害、知的障害・肢体不自由・病弱」又は「盲・ろう・養護」の領域等を記入すること。

【参考】昭和63年の免許法改正により、それ以前に取得している小学校、中学校、盲・ろう・養護学校の教諭及び養護教諭の1級普通免許状は1種免許状に、2級普通免許状は2種免許状となります。また、高等学校教諭については、1級普通免許状は専修免許状に、2級普通免許状は1種免許状となります。

サ (10)について取得・取得見込年月日欄は、昭和であればS、平成であればHを○で囲むこと。

※学校図書館司書教諭資格について、取得見込の場合に限り取得年月日が空欄でも可とする。

シ (11)について英語の資格欄は、資格を証明できる書類に基づき、「TOEFL (iBT)」、「TOEIC」及び「IELTS」については「TOEFL (iBT) ○○点」、「TOEIC ○○○点」、「IELTS ○. ○点」と、実用英語技能検定については「英検○級」と記入すること。

ス (12)について受験校種以外の第2希望から第4希望校種欄は、希望する校種に相当する免許状を取得（取得見込）の場合のみ記入すること。ただし、特別支援学校を希望する場合は、特別支援学校教諭普通免許状の所有（取得見込）は問わない。

セ (13)について採用試験説明会への参加欄は、今年度実施の採用試験説明会に参加した場合のみ、参加した会場名を記入すること（選考に影響することはありません。）。

なお、会場名の記入については、次の中から選択し記入すること。

広島(西部)、広島(中部)、広島(北部)、広島(東部)

福岡、大阪、京都、島根、岡山、東京、山口、愛媛、徳島、鹿児島、兵庫、愛知

ソ (14)について所在地欄は、市町村名（政令指定都市については区名）まで記入すること（広島県以外の都道府県の場合は都道府県名から記入すること。）。

タ (15)について職名等欄は、職名を記入するとともに、正規職員であれば正、育休任期付職員であれば任（広島県以外での採用の場合は臨とすること。）、臨時職員であれば臨、非常勤職員であれば非を○で囲むこと。外国語指導助手（ALT）であれば非を○で囲むこと。

チ (16)について在職（見込）期間欄の期間は、昭和であればS、平成であればHを○で囲むこと。また、在職月欄は、月のみ記入し、日の記入は必要ない。受験願の職歴欄には、これまでの全ての職歴（アルバイトを除く）を記入すること。

職歴の全てを記入できない場合は、職歴記入票に残りの職歴を記入し、受験願に添付して提出すること（職歴記入票は、必要に応じて広島県教育委員会のホームページからダウンロードしてください。）。

なお、欄外への記入や用紙の貼り付けはしないこと。

ツ (17)、(18)及び(19)の各欄については、該当がある場合のみ記入すること。なお、現職教員を対象とした特別選考による受験者は、国公立学校における正規職員としての期間について該当事項を必ず記入すること。

テ (17)について主な校務分掌、担当教科等欄は、教員としての職歴がある場合に記入すること。

ト (18)について賞罰欄は、過去に懲戒処分を受けたことがあれば必ず記入すること。

ナ (19)について期間欄は、職歴欄に記入した職歴の期間について、休職・育児休業等の期間が含まれる場合は、その期間を記入し、併せて「理由欄」にその理由を記入すること。

ニ (20)については、採用候補者名簿に登載とならなかった場合の任用希望の有無について記入すること。

ヌ (21)について署名欄は、内容を十分に確認した上で、**記入日、自筆署名欄を必ず記載し、押印を**忘れないようにすること。

ネ 受験願の記入に当たっては、**日本語で記入**すること。グローバル人材を対象とした特別選考【教職経験者（英語）】の受験者については、代筆を認める。ただし、**(21)の署名欄は自筆**とすること。

ノ 受験願等の提出書類に虚偽の記載があった場合、採用候補者名簿の**登載を取り消す**場合があります。

ハ ※欄は、何も記入しないこと。



# 整理カード記入要領

受験願に記入した内容と整合がとれるよう、記入例を参考に次のとおり記入する。

ア ①について選考区分欄は、次の選考区分コード表により記入すること。

選考区分コード表	コード
一般選考（第1次選考試験免除者を除く）	1
身体に障害のある者を対象とした特別選考（第1次選考試験免除者を除く）	2
一般選考及び身体に障害のある者を対象とした特別選考のうち第1次選考試験免除者	3
社会人を対象とした特別選考(高等学校教諭の工業・看護)	4
臨時的任用等教職経験者を対象とした特別選考	5
現職教員を対象とした特別選考(教諭, 全校種, 全教科)	6
グローバル人材を対象とした特別選考【教職経験者(英語)】(中学校・高等学校教諭の外国語(英語))	7
グローバル人材を対象とした特別選考【外国人留学生等】(全職種, 全校種, 全教科)	8
スポーツ実績のある者を対象とした特別選考(高等学校教諭の保健体育)	9

イ ②職種・校種欄、③第1次選考試験会場欄(第1次選考試験の受験者のうち、小学校教諭で一般選考の受験者のみ記入すること。)及び④教科(科目)欄は、次の各コード表によりコード番号を記入すること。

②職種・校種コード表	
職種・校種	コード
小学校教諭	1
中学校教諭	2
高等学校教諭	3
養護教諭	4
特別支援学校教諭	5
栄養教諭	6

③第1次試験会場コード表	
第1次試験会場	コード
広島市	1
福山市	2
どちらでもよい	3

④教科(科目)コード表			コード
小学校・小学部			1000
中学校 ・ 中学部	国語		2510
	社会		2520
	数学		2530
	理科		2540
	音楽		2550
	美術		2560
	保健体育		2570
	技術・家庭	技術	2580
	技術・家庭	家庭	2590
	外国語		2600
高等学校 ・ 高等部	国語		3610
	地理歴史	世界史	3621
	地理歴史	日本史	3622
	地理歴史	地理	3623
	公民	倫理	3631
	公民	政治・経済	3632
	数学		3640
	理科	物理	3651
	理科	化学	3652
	理科	生物	3653

④教科(科目)コード表			コード
高等学校 ・ 高等部	理科	地学	3654
	保健体育		3660
	芸術	音楽	3670
	芸術	美術	3680
	芸術	書道	3690
	外国語	英語	3700
	家庭		3710
	情報		3720
	農業		3731
	工業	機械	3741
	工業	電気	3742
	工業	建築	3743
	工業	土木	3744
	工業	化学工学	3745
	工業	インテリア	3746
	商業		3750
	看護		3760
	福祉		3770
	理療		3780
	養護教諭		
栄養教諭			5000

ウ ⑤について県市希望欄は、次のコード表により記入すること。

⑤県市希望コード表	コード
広島県	1
広島市	2
どちらでもよい	3

エ ⑥について氏名欄は、左端から漢字で記入し、姓と名との間は1字あけること。

オ ⑦についてフリガナ欄は、左端からカタカナで記入し、姓と名との間は1字あけること。濁点及び半濁点は1字とみなす。

カ ⑧について性別欄は、男性はM、女性はWを記入すること。

キ ⑨について生年月日欄は、昭和であればS、平成であればHを記入し、年月日をそれぞれ2桁で記入すること(1桁の場合は前ゼロとすること)。

ク ⑩から⑬については受験願に記入した現住所又は帰省先のどちらか一方に関して記入すること(受験票の送付先とするため確実に届く方を記入すること)。

⑩⑪については、受験願に記入した現住所及び帰省先に関して、次ページのコード表により記入すること。

⑫について受験票・結果通知書送付先欄は、都道府県名から記入することとし、都、道、府、県のいずれかを○で囲むこと。

⑬について電話番号欄は、可能な限り携帯電話番号を記入すること。所持していない場合、自宅の固定電話番号等、速やかに連絡をとることができるものを記入すること。左端から記入し、携帯電話の場合は「〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇」の位置で区切り、固定電話の場合は局番の間に「-」(ハイフン)を入れて区切ること。

住所	コード	住所	コード	住所	コード	住所	コード	住所	コード
北海道	901	石川県	917	岡山県	933	広島市中区	801	大竹市	211
青森県	902	福井県	918	山口県	935	広島市東区	802	東広島市	212
岩手県	903	山梨県	919	徳島県	936	広島市南区	803	廿日市市	213
宮城県	904	長野県	920	香川県	937	広島市西区	804	安芸高田市	214
秋田県	905	岐阜県	921	愛媛県	938	広島市安佐南区	805	江田島市	215
山形県	906	静岡県	922	高知県	939	広島市安佐北区	806	安芸郡府中町	302
福島県	907	愛知県	923	福岡県	940	広島市安芸区	807	安芸郡海田町	304
茨城県	908	三重県	924	福岡県	941	広島市佐伯区	808	安芸郡熊野町	307
栃木県	909	滋賀県	925	長崎県	942	呉市	202	安芸郡坂町	309
群馬県	910	京都府	926	熊本県	943	竹原市	203	山県郡安芸太田町	368
埼玉県	911	大阪府	927	大分県	944	三原市	204	山県郡北広島町	369
千葉県	912	兵庫県	928	宮崎県	945	尾道市	205	豊田郡大崎上島町	427
東京都	913	奈良県	929	鹿児島県	946	福山市	207	世羅郡世羅町	462
神奈川県	914	和歌山県	930	沖縄県	947	府中市	208	神石郡神石高原町	545
新潟県	915	鳥取県	931			三次市	209		
富山県	916	島根県	932			庄原市	210	その他	999

ケ ⑮について最終学校欄は、20ページ～22ページの学校名コード表により記入すること。大学院（修士，博士課程）の出身者は、その大学等の学校名コードを記入すること。また、大学卒業後、通信教育等で単位を補充し教育職員免許状を取得した場合であっても、卒業した大学等の学校名コードを記入すること。なお、校名の変更又は統合となった大学等の出身者は変更又は統合後の校名の学校名コードを、短期大学（部）が四年制大学に統合された場合は、統合後の校名の学校名コードを使用すること。

コ ⑯について学部・学科欄は、次のコード表により記入すること。

学部区分		教諭	養護教諭	栄養教諭	学部区分		教諭	養護教諭	栄養教諭
大学の課程制の教育学部又は学校教育学部	小学校教員養成課程	11	41	61	大学院修士課程		19	45	65
	中学校教員養成課程	12			大学専攻科		20	46	66
	その他の教員養成課程	13			短期大学専攻科		21	47	67
大学の学科制の教育学部		14	42	62	国立養護教諭養成所		—	48	68
大学のうち上記以外の学部	小学校（児童・初等教育）教員養成学科	15	43	63	指定教員養成機関	国立大学教育学部特別別科	—	49	69
	その他の教員養成学科	16				上記以外のもの	22	50	70
	上記以外の学科	17			外国の学校	23	51	71	
大学の短期大学部・短期大学（2年修了を含む）		18	44	64	その他の学校	24	52	72	
					教員資格認定試験	25	—	—	
					教職大学院	26	53	73	
					大学院博士課程（単位取得退学を除く）	27	54	74	

【注意】上記の学部区分コード11, 12, 13, 41については、下記（別表）に記載された学校・学部の教員養成課程の卒業（見込）者のみ使用すること。

（別表）

## 教員養成課程

### 1 国立大学

北海道教育大学教育学部	弘前大学教育学部	岩手大学教育学部	宮城教育大学教育学部
秋田大学教育文化学部	茨城大学教育学部	宇都宮大学教育学部	群馬大学教育学部
埼玉大学教育学部	千葉大学教育学部	東京学芸大学教育学部	横浜国立大学教育人間科学部
新潟大学教育学部	上越教育大学学校教育学部	金沢大学人間社会学域	福井大学教育地域科学部
山梨大学教育人間科学部	信州大学教育学部	岐阜大学教育学部	静岡大学教育学部
愛知教育大学教育学部	三重大学教育学部	滋賀大学教育学部	京都教育大学教育学部
大阪教育大学教育学部	兵庫教育大学学校教育学部	奈良教育大学教育学部	和歌山大学教育学部
島根大学教育学部	岡山大学教育学部	広島大学教育学部（第一類）	山口大学教育学部
鳴門教育大学学校教育学部	香川大学教育学部	愛媛大学教育学部	高知大学教育学部
福岡教育大学教育学部	佐賀大学文化教育学部	長崎大学教育学部	熊本大学教育学部
大分大学教育福祉科学部	宮崎大学教育文化学部	鹿児島大学教育学部	琉球大学教育学部

### 2 私立大学

文教大学教育学部 岐阜聖徳学園大学教育学部 常葉大学教育学部 秀明大学学校教師学部

（注1）上記1及び2の大学の学部のうち、卒業要件に教員免許状の取得を義務付けていない学科・課程は教員養成課程とみなさない。

（注2）上記1及び2以外の大学、学部等で、在籍時において教員養成課程であった場合は、教員養成課程とみなす。

サ ⑰について卒業（見込）年月欄は、⑮に記入した最終学校の卒業（卒業見込）年月を記入すること。左端に年号（昭和はS，平成はH）を記入し，年及び月はそれぞれ2桁で記入すること（1桁の場合は前ゼロとすること）。

シ ⑱について留学経験欄は，次のコード表により記入すること。

留学経験	コード
有り	1
無し	2

ス ⑲について水泳能力欄は，現在泳げる距離をメートル単位で記入すること。1,000メートル以上の場合は「999」と記入することとし，100メートル未満の場合は前ゼロとする。

セ ⑳について教育職員免許状欄は，受験願に記入した順に「小1」，「中1英」等と省略して記入すること。また5つを超える教育職員免許状を受験願に記入している場合は，受験する職種・校種・教科に相当する普通免許状を優先して記入すること（臨時免許状は記入しないこと）。

校種等欄は，17ページの職種・校種コード表により記入すること。

種類欄，教科等欄，取得欄は，受験願に記入した内容と一致するようにそれぞれ次のコード表により記入すること（旧免許状の盲・ろう・養護学校についての教科等欄は，「コード：10」を記入すること）。

免許種類コード表	コード
専修	0
1種	1
2種	2

免許取得コード表	コード
所有	1
取得見込	2

免許教科等コード表	コード	免許教科等コード表	コード	免許教科等コード表	コード
小学校	10	保健体育	27	農業	51
特別支援学校		技術	28	工業	52
養護教諭		家庭	29	商業	53
栄養教諭					
国語	21	英語	30	水産	54
社会	22	地理歴史	33	看護	55
数学	23	公民	34	情報	56
理科	24	工芸	36	福祉	57
音楽	25	書道	37	理療	58
美術	26	保健	47	その他の教科	99

ソ ㉑について司書教諭欄は，前記「セ」の取得の有無のコード表により記入すること（取得に関係のない場合は空欄となる）。

タ ㉒について英検欄と，TOEFL，TOEIC及びIELTS欄の左端の枠には，次のコード表により記入すること。また，TOEFL，TOEIC及びIELTS欄の右3つの枠には得点を記入すること（1桁又は2桁の場合は前ゼロとする。該当の資格のない場合は空欄となる）。

英検コード表	コード
1級	1
準1級	2

TOEFL(iBT)，TOEIC及びIELTSコード表	コード
TOEFL(iBT)	1
TOEIC	2
IELTS	3

チ ㉓について第2希望から第4希望欄は，受験校種以外の第2希望から第4希望校種を受験願で選択した場合のみ，17ページの職種・校種コード表により記入すること（第2希望から第4希望校種を選択していない場合は空欄となる）。

ツ ㉔について臨採等希望欄は，次の臨採等希望コード表により記入すること。

臨採等希望コード表	コード
有り	1
無し	2

テ ㉕について採用試験説明会欄は，次のコード表により記入すること。

会場コード表	コード	会場コード表	コード	会場コード表	コード	会場コード表	コード
広島（西部）	01	福岡	11	岡山	16	徳島	20
広島（中部）	02	大阪	12	東京	17	鹿児島	21
広島（北部）	03	京都	13	山口	18	兵庫	22
広島（東部）	04	島根	14	愛媛	19	愛知	23

ト ※欄は，何も記入しないこと。

学校名コード表（設置者別・五十音順）

※校名の変更又は統合となった大学等の出身者は変更又は統合後の校名の学校名コードを使用すること。

コード	学校名	コード	学校名	コード	学校名	コード	学校名
<b>(国立大学)</b>		0003	室蘭工業大学	2229	芦屋大学	2463	九州情報大学
0044	愛知教育大学	0013	山形大学	2034	跡見学園女子大学	2275	九州女子大学
0012	秋田大学	0063	山口大学	2345	石巻専修大学	2440	九州保健福祉大学
0006	旭川医科大学	0039	山梨大学	2028	茨城キリスト教大学	2469	共栄大学
0015	茨城大学	0034	横浜国立大学	2328	いわき明星大学	2187	京都外国語大学
0009	岩手大学	0078	琉球大学	2016	岩手医科大学	2188	京都学園大学
0017	宇都宮大学	0058	和歌山大学	2053	上野学園大学	2192	京都光華女子大学
0066	愛媛大学	<b>(公立大学)</b>		2438	宇部フロンティア大学	2189	京都産業大学
0075	大分大学	1012	愛知県立芸術大学	2383	江戸川大学	2190	京都女子大学
0053	大阪教育大学	1011	愛知県立大学	2258	エリザベト音楽大学	2317	京都精華大学
0051	大阪大学	1043	会津大学	2372	奥羽大学	2365	京都造形芸術大学
0061	岡山大学	1044	青森公立大学	2217	追手門学院大学	2194	京都橘大学
0004	小樽商科大学	1063	秋田公立美術大学	2055	桜美林大学	2197	京都ノートルダム女子大学
0031	お茶の水女子大学	1018	大阪市立大学	2202	大阪医科大学	2447	京都文教大学
0005	帯広畜産大学	1019	大阪府立大学	2216	大阪大谷大学	2191	京都薬科大学
0065	香川大学	1048	岡山県立大学	2203	大阪音楽大学	2058	共立女子大学
0077	鹿児島大学	1037	沖縄県立芸術大学	2204	大阪学院大学	2060	杏林大学
0037	金沢大学	1055	尾道市立大学	2460	大阪観光大学	2221	近畿大学
0096	鹿屋体育大学	1006	金沢美術工芸大学	2205	大阪経済大学	2170	金城学院大学
0007	北見工業大学	1028	北九州市立大学	2206	大阪経済法科大学	2466	近大姫路大学
0041	岐阜大学	1008	岐阜薬科大学	2207	大阪芸術大学	2061	国立音楽大学
0071	九州工業大学	1029	九州歯科大学	2208	大阪工業大学	2423	熊本学園大学
0069	九州大学	1014	京都市立芸術大学	2413	大阪国際大学	2432	倉敷芸術科学大学
0049	京都教育大学	1016	京都府立医科大学	2209	大阪産業大学	2431	くらしき作陽大学
0050	京都工芸繊維大学	1015	京都府立大学	2210	大阪歯科大学	2308	久留米工業大学
0048	京都大学	1042	釧路公立大学	2211	大阪樟蔭女子大学	2276	久留米大学
0074	熊本大学	1051	熊本県立大学	2212	大阪商業大学	2385	敬愛大学
0018	群馬大学	1034	群馬県立女子大学	2474	大阪女学院大学	2062	慶應義塾大学
0067	高知大学	1058	県立広島大学	2465	大阪総合保育大学	2356	恵泉女学院大学
0054	神戸大学	1027	高知県立大学	2213	大阪体育大学	2362	敬和学園大学
0019	埼玉大学	1061	高知工科大学	2214	大阪電気通信大学	2063	工学院大学
0072	佐賀大学	1020	神戸市外国語大学	2215	大阪薬科大学	2185	皇學館大学
0080	滋賀医科大学	1065	公立鳥取環境大学	2186	大谷大学	2233	甲子園大学
0047	滋賀大学	1059	埼玉県立大学	2054	大妻女子大学	2235	甲南女子大学
0042	静岡大学	1001	札幌医科大学	2231	大手前大学	2234	甲南大学
0060	島根大学	1064	滋賀県立大学	2433	岡山学院大学	2236	神戸海星女子学院大学
0089	上越教育大学	1036	静岡県立大学	2252	岡山商科大学	2237	神戸学院大学
0040	信州大学	1053	島根県立大学	2253	岡山理科大学	2350	神戸芸術工科大学
0020	千葉大学	1026	下関市立大学	2298	沖縄国際大学	2247	神戸国際大学
0097	筑波技術大学	1004	首都大学東京	2297	沖縄大学	2241	神戸松蔭女子学院大学
0016	筑波大学	1003	高崎経済大学	2056	学習院大学	2238	神戸女学院大学
0032	電気通信大学	1007	都留文科大学	2295	鹿児島国際大学	2239	神戸女子大学
0022	東京医科歯科大学	1039	富山県立大学	2425	鹿児島純心女子大学	2242	神戸親和女子大学
0023	東京外国語大学	1062	長岡造形大学	2325	活水女子大学	2414	神戸薬科大学
0029	東京海洋大学	1041	長崎県立大学	2299	神奈川工科大学	2251	高野山大学
0024	東京学芸大学	1013	名古屋市立大学	2143	神奈川歯科大学	2026	郡山女子大学
0026	東京芸術大学	1023	奈良県立医科大学	2142	神奈川大学	2064	國學院大學
0028	東京工業大学	1040	奈良県立大学	2154	金沢医科大学	2065	国際基督教大学
0021	東京大学	1021	兵庫県立大学	2337	金沢学院大学	2326	国際大学
0025	東京農工大学	1049	広島市立大学	2156	金沢工業大学	2333	国際武道大学
0010	東北大学	1045	福井県立大学	2155	金沢星稜大学	2066	国士館大学
0064	徳島大学	1050	福岡県立大学	2358	鎌倉女子大学	2395	駒沢女子大学
0059	鳥取大学	1030	福岡女子大学	2254	川崎医科大学	2067	駒澤大学
0036	富山大学	1002	福島県立医科大学	2366	川崎医療福祉大学	2036	埼玉医科大学
0085	豊橋技術科学大学	1060	福山市立大学	2384	川村学園女子大学	2306	埼玉工業大学
0084	長岡技術科学大学	1057	三重県立看護大学	2219	関西医科大学	2147	相模女子大学
0073	長崎大学	1052	宮崎公立大学	2220	関西外国語大学	2346	作新学院大学
0045	名古屋工業大学	1066	名城大学	2444	関西国際大学	2003	札幌学院大学
0043	名古屋大学	1056	山口県立大学	2218	関西大学	2375	札幌国際大学
0056	奈良教育大学	1005	横浜市立大学	2443	関西福祉科学大学	2002	札幌大学
0057	奈良女子大学	1024	和歌山県立医科大学	2470	関西福祉大学	2314	産業医科大学
0098	奈良先端科学技術大学院大学	<b>(私立大学)</b>		2232	関西学院大学	2315	産業能率大学
0095	鳴門教育大学	2166	愛知医科大学	2454	環太平洋大学	2416	山陽学園大学
0035	新潟大学	2167	愛知学院大学	2332	神田外語大学	2318	志學館大学
0079	浜松医科大学	2169	愛知学泉大学	2144	関東学院大学	2174	至学館大学
0033	一橋大学	2168	愛知工業大学	2305	関東学園大学	2271	四国学院大学
0092	兵庫教育大学	2407	愛知産業大学	2456	畿央大学	2269	四国大学
0008	弘前大学	2301	愛知淑徳大学	2057	北里大学	2404	静岡産業大学
0062	広島大学	2165	愛知大学	2007	北星学園大学	2363	静岡理工科大学
0038	福井大学	2408	愛知みずほ大学	2359	吉備国際大学	2437	至誠館大学
0068	福岡教育大学	2012	青森大学	2161	岐阜経済大学	2031	自治医科大学
0014	福島大学	2051	青山学院大学	2164	岐阜聖徳学園大学	2068	実践女子大学
0002	北海道教育大学	2001	旭川大学	2163	岐阜女子大学	2446	四天王寺大学
0001	北海道大学	2338	朝日大学	2445	九州看護福祉大学	2069	芝浦工業大学
0046	三重大学	2141	麻布大学	2273	九州共立大学	2319	就実大学
0011	宮城教育大学	2052	亜細亜大学	2351	九州国際大学	2394	秀明大学
0076	宮崎大学	2030	足利工業大学	2274	九州産業大学	2457	十文字学園女子大学

コード	学校名	コード	学校名	コード	学校名	コード	学校名
2043	淑徳大学	2267	東亜大学	2041	日本工業大学	2130	武蔵野音楽大学
2193	種智院大学	2396	桐蔭横浜大学	2118	日本歯科大学	2131	武蔵野大学
2070	順天堂大学	2323	東海学院大学	2119	日本社会事業大学	2132	武蔵野美術大学
2304	尚綱大学	2459	東海学園大学	2120	日本獣医生命科学大学	2381	明海大学
2387	城西国際大学	2095	東海大学	2122	日本女子体育大学	2134	明治学院大学
2037	城西大学	2096	東京医科大学	2121	日本女子大学	2339	明治国際医療大学
2071	上智大学	2097	東京音楽大学	2335	日本赤十字看護大学	2133	明治大学
2371	湘南工科大学	2099	東京家政学院大学	2450	日本赤十字九州国際看護大学	2135	明治薬科大学
2033	上武大学	2098	東京家政大学	2430	日本赤十字広島看護大学	2184	名城大学
2336	昭和音楽大学	2391	東京基督教大学	2123	日本体育大学	2136	明星大学
2073	昭和女子大学	2100	東京経済大学	2116	日本大学	2382	目白大学
2072	昭和大学	2331	東京工科大学	2183	日本福祉大学	2476	ものづくり大学
2074	昭和薬科大学	2151	東京工芸大学	2313	日本文化大学	2228	桃山学院大学
2075	女子栄養大学	2035	東京国際大学	2292	日本文理大学	2322	盛岡大学
2076	女子美術大学	2101	東京歯科大学	2479	人間総合科学大学	2265	安田女子大学
2077	白百合女子大学	2102	東京慈恵会医科大学	2256	ノートルダム清心女子大学	2467	山口学芸大学
2078	杉野服飾大学	2392	東京情報大学	2226	梅花女子大学	2436	山口東京理科大学
2171	福山女学園大学	2104	東京女子医科大学	2435	梅光学院大学	2158	山梨学院大学
2364	鈴鹿医療科学大学	2105	東京女子体育大学	2330	白鷗大学	2153	横浜商科大学
2410	鈴鹿大学	2103	東京女子大学	2004	函館大学	2411	四日市大学
2379	駿河台大学	2106	東京神学大学	2014	八戸工業大学	2011	酪農学園大学
2412	成安造形大学	2390	東京成徳大学	2321	八戸大学	2137	立教大学
2380	聖学院大学	2107	東京造形大学	2198	花園大学	2138	立正大学
2419	聖カトリック大学	2108	東京電機大学	2405	浜松大学	2475	立命館アジア太平洋大学
2079	成蹊大学	2129	東京都市大学	2227	阪南大学	2200	立命館大学
2473	星槎大学	2109	東京農業大学	2464	東大阪大学	2201	龍谷大学
2080	成城大学	2455	東京福祉大学	2417	比治山大学	2415	流通科学大学
2081	聖心女子大学	2110	東京薬科大学	2341	姫路獨協大学	2029	流通経済大学
2082	清泉女子大学	2111	東京理科大学	2245	兵庫医科大学	2124	ルーテル学院大学
2388	聖徳大学	2196	同志社女子大学	2472	兵庫大学	2049	麗澤大学
2277	西南学院大学	2195	同志社大学	2015	弘前学院大学	2139	和光大学
2421	西南女学院大学	2312	道都大学	2259	広島経済大学	2140	早稲田大学
2148	聖マリアンナ医科大学	2039	東邦音楽大学	2260	広島工業大学	2050	和洋女子大学
2406	聖隷クリストファー大学	2113	桐朋学園大学	2428	広島国際学院大学		
2083	聖路加国際大学	2112	東邦大学	2429	広島国際大学		
2386	清和大学	2176	同朋大学	2261	広島修道大学	4064	会津大学短期大学部
2302	摂南大学	2019	東北学院大学	2262	広島女学院大学	4045	大分県立芸術文化短期大学
2084	専修大学	2377	東北芸術工科大学	2468	広島都市学園大学	4020	大月短期大学
2149	洗足学園音楽大学	2020	東北工業大学	2452	広島化学学園大学	4046	鹿児島県立短期大学
2018	仙台大学	2013	東北女子大学	2264	広島文教女子大学	4038	倉敷市立短期大学
2448	千里金蘭大学	2023	東北生活文化大学	2442	びわこ成蹊スポーツ大学	4042	高知短期大学
2223	相愛大学	2021	東北福祉大学	2461	ブルー学院大学	4057	静岡県立大学短期大学部
2085	創価大学	2022	東北薬科大学	2152	フェリス学院大学	4021	長野県短期大学
2453	崇城大学	2348	東洋英和女学院大学	2157	福井工業大学	4053	新見公立短期大学
2244	園田学園女子大学	2393	東洋学園大学	2477	福岡医療福祉大学	4028	三重短期大学
2296	第一工業大学	2114	東洋大学	2284	福岡工業大学	4005	山形県立米沢女子短期大学
2279	第一薬科大学	2329	常磐大学	2451	福岡国際大学		
2086	大正大学	2270	徳島文理大学	2285	福岡歯科大学		
2462	太成学院大学	2266	徳山大学	2360	福岡女学院大学		
2172	大同大学	2320	常葉大学	2283	福岡大学		
2087	大東文化大学	2032	獨協医科大学	2303	福山大学	5078	愛国学園短期大学
2349	高岡法科大学	2040	獨協大学	2418	福山平成大学	5600	愛知江南短期大学
2088	高千穂大学	2402	富山国際大学	2006	藤女子大学	5216	愛知大学短期大学部
2471	高松大学	2324	豊田工業大学	2017	富士大学	5564	愛知文教女子短期大学
2340	宝塚大学	2422	長崎純心大学	2181	藤田保健衛生大学	5565	愛知みずほ大学短期大学部
2089	拓殖大学	2288	長崎総合科学大学	2199	佛教大学	5494	藍野大学短期大学部
2090	玉川大学	2159	長野大学	2125	文化学園大学	5027	青森明の星短期大学
2347	多摩大学	2281	中村学園大学	2361	文京学院大学	5029	青森中央短期大学
2091	多摩美術大学	2307	名古屋音楽大学	2042	文教大学	5080	青山学院女子短期大学
2367	筑紫学園大学	2353	名古屋外国語大学	2293	別府大学	5444	秋草学園短期大学
2389	千葉経済大学	2177	名古屋学院大学	2126	法政大学	5001	旭川大学女子短期大学部
2045	千葉工業大学	2478	名古屋学芸大学	2300	北陸大学	5550	亜細亜大学短期大学部
2046	千葉商科大学	2316	名古屋経済大学	2127	星薬科大学	5443	足利短期大学
2047	中央学院大学	2178	名古屋芸術大学	2008	北海学園大学	5194	飯田女子短期大学
2092	中央大学	2179	名古屋商科大学	2309	北海商科大学	5440	育英短期大学
2403	中京学院大学	2180	名古屋女子大学	2376	北海道医療大学	5251	池坊短期大学
2173	中京大学	2409	名古屋造形大学	2009	北海道科学大学	5082	和泉短期大学
2434	中国学園大学	2342	奈良学園大学	2344	北海道情報大学	5052	茨城女子短期大学
2458	中部学院大学	2250	奈良大学	2010	北海道薬科大学	5373	今治明德短期大学
2175	中部大学	2182	南山大学	2160	松本歯科大学	5047	いわき短期大学
2378	つくば国際大学	2398	新潟経営大学	2420	松山東雲女子大学	5357	岩国短期大学
2093	津田塾大学	2399	新潟国際情報大学	2355	松山大学	5195	上田女子短期大学
2150	鶴見大学	2400	新潟産業大学	2294	南九州大学	5545	上野学園大学短期大学部
2401	帝京科学大学	2310	新潟薬科大学	2441	美作大学	5056	宇都宮短期大学
2094	帝京大学	2287	西九州大学	2024	宮城学院女子大学	5505	宇都宮文星短期大学
2334	帝京平成大学	2282	西日本工業大学	2424	宮崎国際大学	5358	宇都フロンティア大学短期大学部
2225	帝塚山学院大学	2115	二松學舎大学	2343	宮崎産業経営大学	5453	羽陽学園短期大学
2248	帝塚山大学	2117	日本医科大学	2246	武庫川女子大学	5417	大分短期大学
2249	天理大学	2278	日本経済大学	2128	武蔵大学	5200	大垣女子短期大学
						5266	大阪青山大学短期大学部
						5267	大阪音楽大学短期大学部
						5268	大阪学院短期大学
						5272	大阪産業大学短期大学部

コード	学校名	コード	学校名	コード	学校名
5273	大阪城南女子短期大学	5247	鈴鹿短期大学	5192	山梨学院短期大学
5274	大阪女学院短期大学	5347	鈴峯女子短期大学	5553	山野美容芸術短期大学
5276	大阪女子短期大学	5392	精華女子短期大学	5179	横浜女子短期大学
5277	大阪信愛女学院短期大学	5451	清泉女学院短期大学	5511	横浜創英短期大学
5593	大阪成蹊短期大学	5534	聖徳大学短期大学部	5158	立教女学院短期大学
5279	大阪千代田短期大学	5108	星美学園短期大学	5264	龍谷大学短期大学部
5252	大谷大学短期大学部	5043	聖霊女子短期大学	5333	和歌山信愛女子短期大学
5084	大妻女子大学短期大学部	5038	聖和学園短期大学		(その他)
5222	岡崎女子短期大学	5318	聖和短期大学	6522	岡山県公衆衛生看護学校
5338	岡山短期大学	5011	専修大学北海道短期大学	6526	呉工業高等専門学校
5432	沖繩キリスト教短期大学	5473	創価女子短期大学	6521	県立広島看護専門学校
5434	沖繩女子短期大学	5504	第一幼児教育短期大学	7002	筑波大学理療科教員養成施設
5161	小田原短期大学	5248	高田短期大学	6523	兵庫県立総合衛生学院
5004	帯広大谷短期大学	5372	高松短期大学	6525	広島商船高等専門学校
5369	香川短期大学	5072	千葉敬愛短期大学	7001	福岡教員養成所
5426	鹿児島純心女子短期大学	5548	千葉経済大学短期大学部	6524	山口県立衛生看護学院
5427	鹿児島女子短期大学	5075	千葉明德短期大学	6527	弓削商船高等専門学校
5253	華頂短期大学	5343	中国短期大学	8888	外国の学校
5555	神奈川歯科大学短期大学部	5114	鶴川女子短期大学	9000	放送大学
5446	金沢星稜女子大学短期大学部	5558	帝京学園短期大学	9999	その他、学校等名がない場合
5554	鎌倉女子大学短期大学部	5116	帝京短期大学		
5163	カリタス女子短期大学	5206	東海学院大学短期大学部		
5466	川口短期大学	5173	東海大学医療技術短期大学		
5339	川崎医療短期大学	5118	東海大学短期大学部		
5283	関西外国語大学短期大学部	5528	東海大学福岡短期大学		
5285	関西女子短期大学	5120	東京家政大学短期大学部		
5500	環太平洋大学短期大学部	5549	東京経営短期大学		
5060	関東短期大学	5123	東京交通短期大学		
5342	吉備国際大学短期大学部	5128	東京女子体育短期大学		
5383	九州大谷短期大学	5130	東京成徳短期大学		
5384	九州女子短期大学	5135	東邦音楽短期大学		
5385	九州造形短期大学	5136	桐朋学園芸術短期大学		
5404	九州龍谷短期大学	5031	東北女子短期大学		
5255	京都外国語短期大学	5321	東洋食品工業短期大学		
5570	京都経済短期大学	5295	常磐会短期大学		
5291	京都聖母女学院短期大学	5365	徳島工業短期大学		
5254	京都文教短期大学	5367	徳島文理大学短期大学部		
5089	共立女子短期大学	5210	常葉大学短期大学部		
5580	近畿大学九州短期大学	5590	鳥取短期大学		
5286	近畿大学短期大学部	5416	中九州短期大学		
5005	釧路短期大学	5411	長崎女子短期大学		
5388	久留米信愛女学院短期大学	5503	長崎短期大学		
5006	光塩学園女子短期大学	5207	中日本自動車短期大学		
5308	甲子園短期大学	5234	名古屋女子大学短期大学部		
5379	高知学園短期大学	5237	名古屋短期大学		
5312	神戸女子短期大学	5331	奈良学園大学奈良文化女子短期大学部		
5048	郡山女子大学短期大学部	5329	奈良芸術短期大学		
5468	国際学院埼玉短期大学	5184	新潟工業短期大学		
5093	国際短期大学	5478	新潟中央短期大学		
5095	駒沢女子短期大学	5397	西日本短期大学		
5556	小松短期大学	5479	日本歯科大学新潟短期大学		
5507	埼玉医科大学短期大学	5147	日本大学短期大学部		
5508	埼玉女子短期大学	5016	函館短期大学		
5265	堺女子短期大学	5299	東大阪大学短期大学部		
5402	佐賀女子短期大学	5398	東筑紫短期大学		
5166	相模女子大学短期大学部	5586	比治山大学短期大学部		
5559	佐久大学信州短期大学部	5599	兵庫大学短期大学部		
5596	作陽音楽短期大学	5597	広島国際学院大学自動車短期大学部		
5049	桜の聖母短期大学	5595	広島文化学園短期大学		
5069	三育学院短期大学	5401	福岡女子短期大学		
5341	山陽学園短期大学	5149	文化学園大学短期大学部		
5346	山陽女子短期大学	5421	別府大学短期大学部		
5201	滋賀文教短期大学	5598	別府溝部学園短期大学		
5530	四国大学短期大学部	5022	北海道科学大学短期大学部		
5098	実践女子大学短期大学部	5025	北海道武蔵女子短期大学		
5594	四天王寺大学短期大学部	5199	松本短期大学		
5588	下関短期大学	5376	松山東雲短期大学		
5034	修紅短期大学	5044	聖園学園短期大学		
5337	就実短期大学	5325	湊川短期大学		
5315	夙川学院短期大学	5424	南九州短期大学		
5100	淑徳大学短期大学部	5591	美作大学短期大学部		
5317	頌栄短期大学	5540	宮城誠真短期大学		
5203	正眼短期大学	5326	武庫川女子大学短期大学部		
5169	上智大学短期大学部	5535	武蔵丘短期大学		
5167	湘北短期大学	5450	武蔵野短期大学		
5168	昭和音楽大学短期大学部	5538	盛岡大学短期大学部		
5068	昭和学院短期大学	5356	安田女子短期大学		
5104	白梅学園短期大学	5362	山口芸術短期大学		
5188	仁愛女子短期大学	5363	山口短期大学		